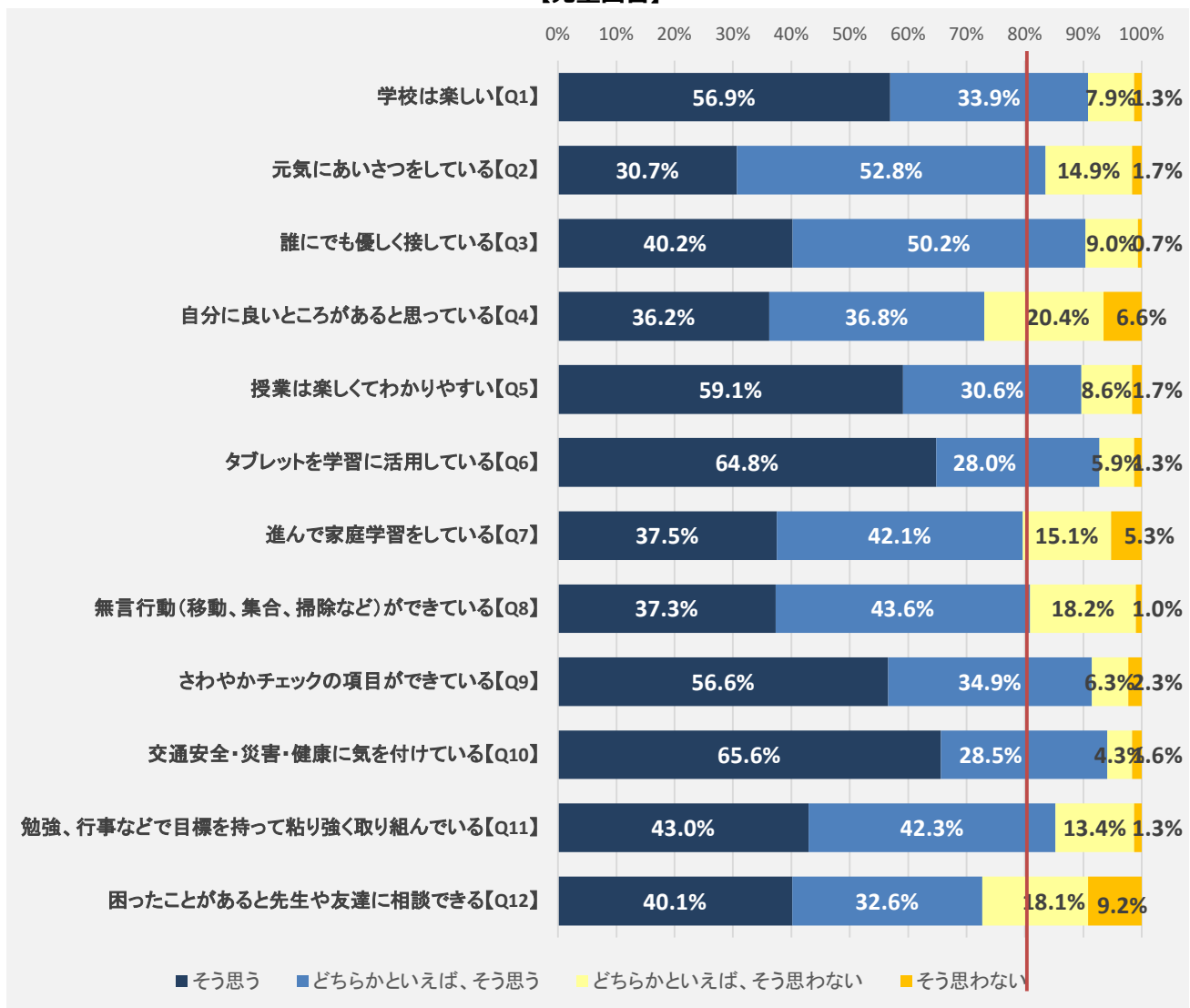


令和7年度学校評価

【児童回答】



○全項目の肯定的評価は、85.3% (R6:84.6%) で、8割を超え概ね良好な評価となっている。

○肯定的評価が80%を上回った項目は10項目 (R6:10項目) あった。

特に【Q10】94.1%、【Q6】92.8%、【Q9】91.4%

交通安全・災害・健康については、本校の伝統である交通少年団による交通安全運動、地震体験車を利用した地震対応、スクールサポーターによる不審者から身を守る指導、養護教諭からの保健指導などが子供たちの危機管理・安全意識を高めていると考えられる。タブレットの活用では、教職員の研修によりICTを活用するスキルを高めたことで、積極的に授業タブレットを取り入れる場面が増えた。またサイバータイムにより子供たちのICTスキルも向上している。

○肯定的評価が80%を下回った項目は3項目 (R6:3項目) あった。

【Q12】72.7%、【Q4】73.0%、【Q7】79.6%

「相談に親身になって対応」については、ささいな相談であってもまずはしっかり話を聴くこと、その場でできない場合は後で必ず聴くこと、子供のさまざまな背景にも配慮した言葉かけにより、子供にとって信頼ある、頼りにされる存在になるよう努める。「自分によいところがある」については、結果ではなく取り組む過程を具体的にほめたり、子供の様々な感情を否定せずに共感したりすることで自己肯定感を高めるよう努める。